

協 会

令和3年度

事 業 報 告 書

(協会自主事業)

公益財団法人和歌山県国際交流協会

1 財団の概要

名 称： 公益財団法人 和歌山県国際交流協会
 設 立 年 月 日： 平成2年11月15日
 設 立 目 的： 和歌山県内の各分野での国際交流活動、国際相互理解及び国際協力を促進するとともに、在住外国人への支援を推進することにより、ことば、民族、国境を越えて誰にでも開かれた地域社会づくりを図り、もって国際社会の平和と発展に寄与することを目的とする。

理 事 長： 檜 畑 直 尚 ((株) 南北 取締役会長)
 設立時の基本財産総額： 366,500,000円 (うち県出捐金2億円)
 令和2年度の基本財産総額： 487,561,737円 (同 上)

2 組織構成 (令和3年度組織体制：令和4年3月31日現在)

役員

理 事 長 檜 畑 直 尚 ((株) 南北取締役会長)
 常務理事 出 口 博 之 ((公財) 和歌山県国際交流協会事務局長)
 理 事 築 野 元 則 (元国際協力機構 (JICA) 関西所長、認定 NPO 法人日越関西友好協会理事長)
 理 事 多 田 稔 子 ((一社) 田辺市熊野ツリスムビューロー会長、(株) 双美商会 取締役副社長)
 理 事 谷 奈 々 ((一財) 和歌山社会経済研究所研究委員)
 理 事 中 萩 三 尾 エルザ 智 子 (在名古屋ブラジル総領事館医療相談医)
 理 事 長 友 文 子 (和歌山大学研究グローバル化推進機構グローバル化推進部国際連携部門 部門長)
 監 事 中 井 國 雄 ((公社) 和歌山県病院協会 副会長、
 独立行政法人国立病院機構 南和歌山医療センター名誉院長)
 監 事 廣 谷 行 敏 (廣谷法律事務所 弁護士)

評議員

評 議 員 渡 辺 康 子 (日本放送協会和歌山放送局長)
 評 議 員 伊 東 千 尋 (和歌山大学長)
 評 議 員 加 藤 久 美 (和歌山大学観光学部・大学院観光学研究科 教授)
 評 議 員 藪 添 泰 弘 (和歌山国際交流振興会代表、和歌山日米協会専務理事)
 評 議 員 横 山 達 伸 (和歌山県企画部長)

事務局

事務局長 出 口 博 之 ((公財) 和歌山県国際交流協会常務理事)
 事務局次長・経営企画課長 亀 井 勝 博 (協会プロパー)
 国際交流推進員 木 村 恵 子
 外国人生活相談室長 城 山 雅 宏
 主任外国人生活相談員 鬼塚 ショアン コンセプション
 主任外国人生活相談員 中 尾 静
 外国人生活相談員 ゲン ティ トワイ ニュー
 主任国際交流コーディネーター 奥 直 子
 主任書記 松 尾 千 夏
 書 記 當 山 実 紀

【運営について】

1 理事会の開催

○ 令和3年度第1回理事会

日 時 令和3年4月30日 (金)
方 法 定款第46条に基づく決議省略の方法
出席役員数 7名、監事2名
議 事 第1号議案 役員賠償責任保険2021年度契約締結の件
[原案可決]

○ 令和3年度第2回理事会

日 時 令和3年5月20日 (木) 14:00~15:00
場 所 WEB 会議システム Zoom による遠隔会議
出席役員数 7名、監事2名
議 事 第1号議案 令和2年度事業報告及び附属明細書の承認に関する件
[原案可決]
第2号議案 令和2年度貸借対照表、正味財産増減計算書及び附属明細書並びに財産目録
の承認に関する件
[原案可決]
第3号議案 令和3年度第1回臨時評議員会の開催に関する件
[原案可決]
第4号議案 令和3年度定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等に関する件
[原案可決]
報告事項 令和2年度理事長及び常務理事の下半期の職務執行報告
財産運用の業務状況に関する報告
令和2年度賛助会員についての報告

○ 令和3年度第3回理事会

日 時 令和3年6月28日 (月)
方 法 定款第46条に基づく決議省略の方法
出席役員数 7名、監事2名
議 事 第1号議案 公益財団法人和歌山県国際交流協会令和3年度第2回臨時評議員会開催の件
公益財団法人和歌山県国際交流協会の評議員退任に伴う補欠選任の件
[原案可決]

○ 令和3年度第4回理事会

日 時 令和3年8月30日 (月) 14:00～15:00

方 法 WEB 会議システム Zoom による遠隔会議

出席役員数 7名、監事2名

議 事 第1号議案 和歌山県国際交流センター指定管理者指定申請 (第5次) に関する件
[原案可決]

○ 令和3年度第5回理事会

日 時 令和3年10月1日 (金)

方 法 定款第46条に基づく決議省略の方法

出席役員数 7名、監事2名

議 事 第1号議案 基本財産の運用に関する件
[原案可決]

○ 令和3年度第6回理事会

日 時 令和4年3月4日 (金) 13:00～14:00

場 所 WEB 会議システム Zoom による遠隔会議

出席役員数 7名、監事2名

議 事 第1号議案 令和3年度公益財団法人和歌山県国際交流協会の補正予算 (案) に関する件
第2号議案 令和4年度公益財団法人和歌山県国際交流協会の事業計画 (案) 及び収支予算
(案) 及び資金調達・設備投資の見込みの承認に関する件
[原案可決]

第3号議案 基本財産の運用に関する件
[原案可決]

第4号議案 基本財産の処分に関する件
[原案可決]

第5号議案 各種規程の改正に関する件

第6号議案 役員賠償責任保険2022年度契約締結の件

報告事項 令和3年度のコンプライアンス報告

指定管理者の指定について

令和3年度上半期の代表理事及び業務執行理事の職務執行状況報告

令和3年度上半期の決算報告

財産運用の業務状況に関する報告

○ 令和3年度第7回理事会

日 時 令和4年3月25日（金）

方 法 定款第46条に基づく決議省略の方法

出席役員数 7名、監事2名

議 事 第1号議案 公益財団法人和歌山県国際交流協会令和3年度第3回臨時評議員会の開催の件

[原案可決]

第2号議案 重要な使用人の解任及び選任並びに補欠理事候補者の推薦に関する件

[原案可決]

○ 令和3年度第8回理事会

日 時 令和4年3月25日（金）

方 法 定款第46条に基づく決議省略の方法

出席役員数 7名、監事2名

議 事 第1号議案 公益財団法人和歌山県国際交流協会令和3年度第4回臨時評議員会の開催の件

[原案可決]

第2号議案 公益財団法人和歌山県国際交流協会評議員退任に伴う補欠選任の件

[原案可決]

2 評議員会の開催

○ 令和3年度定時評議員会

日 時 令和3年6月14日（月） 14:00～14:50

場 所 国際交流センター サークル室（一部WEB会議システムZoomによる参加）

評議員数 4名、監事2名

議 事 第1号議案 令和2年度貸借対照表、正味財産増減計算書及び附属明細書並びに財産目録の承認に関する件

[原案可決]

報告事項 令和2年度事業報告及び附属明細書についての報告

○ 令和3年度第1回臨時評議員会

日 時 令和3年6月1日（火）

方 法 定款第27条に基づく決議省略の方法

評議員数 5名、監事2名

議 事 第1号議案 公益財団法人和歌山県国際交流協会評議員退任に伴う補欠選任の件

[原案可決]

○ 令和3年度第2回臨時評議員会

日 時 令和3年7月5日（月）

方 法 定款第27条に基づく決議省略の方法

評議員数 5名、監事2名

議 事 第1号議案 公益財団法人和歌山県国際交流協会の評議員退任に伴う補欠選任の件
[原案可決]

○ 令和3年度第3回臨時評議員会

日 時 令和4年3月31日（木）

方 法 定款第27条に基づく決議省略の方法

評議員数 5名、監事2名

議 事 第1号議案 公益財団法人和歌山県国際交流協会の理事の解任及び補欠理事選任の件
[原案可決]

○ 令和3年度第4回臨時評議員会

日 時 令和4年3月31日（木）

方 法 定款第27条に基づく決議省略の方法

評議員数 5名、監事2名

議 事 第1号議案 公益財団法人和歌山県国際交流協会の評議員退任に伴う補欠選任の件
[原案可決]

【事業について】

1 国際交流を促進するための各種事業の企画・実施

○協会創立30周年記念事業 国際交流講演会 IN 開智高校

協会創立30周年事業の一環として、昨年度コロナ渦により実施できなかった事業を引き続き行った。「グローバル化を生き抜くために『今』しておくべきこと」をテーマに国際交流講演会を開催し、県内私立中学校5年生及び高等学校2年生の生徒を対象に講演会を実施した。

(1) 日 時 令和3年12月17日（金） 14:05～16:15

(2) 場 所 開智高等学校「開智ホール」

(3) 内 容

《第1部：講演の部》 14:05～15:05

開会挨拶（開智高等学校）

基調講演

テーマ「グローバル化を生き抜くために『今』しておくべきこと」

① 本 田 悦 朗 講 師 （元在スイス特命全権大使、元内閣官房参与）

② 天 江 喜七郎 講 師 （元在ウクライナ特命全権大使、元関西担当大使）

《第2部：意見交換・質疑応答の部》 15:15～16:15

生徒代表による意見交換会

会場からの質疑応答

○ コーディネーター：樫 畑 直 尚（公益財団法人和歌山県国際交流協会理事長）

(4) 参加者 約300名（生徒292名、教職員10名）



左 本田氏、中央 天江氏



生徒代表による意見交換会のようす

- 人権セミナー 「誰も取り残さない 世界の人権～難民支援活動の現場から」
- (1) 日 時 令和4年1月29日（土） 13:30～15:00
 - (2) 開催方法 Zoomによるオンライン開催
 - (3) 講 師 益田 充（日本赤十字社和歌山医療センター 外科医・救急医・精神科医）
 - (4) 参加者 18名
 - (5) 参加費 無料
 - (6) 内 容 医師としてみる人権の基本「生きること」と「(心身ともに)健康に生きること」から、海外の難民キャンプなどでの人道支援活動の経験を通して「誰も取り残さない」という視点で、人権について皆さんと一緒に考える機会をつくった。

○ ろう学校 就業体験プログラム

- (1) 日 時 令和3年7月13日（火） 10:00～15:00
15日（木） 10:00～15:00
- (2) 場 所 和歌山県国際交流センター ラウンジ及びサークル室
- (3) 講 師 協会職員
- (4) 参加者 和歌山県立ろう学校 高等部普通科 2年生 中野 麒和
- (5) 内 容 上記学生の就業体験をサポートすることを目的に実施した。また、同学生が当センターで様々な国際交流事業に関わることで、外国語や外国人と接する機会を得ることとなり、本県における次世代を担うグローバルな人材を育成することにつながった。

2 国際交流及び国際理解に関する情報の収集と提供

海外に関する情報・留学、日本文化の紹介及び語学学習のための図書を閲覧・貸出するとともに、タブレット等を持ち込んで自主学习もしてもらえよう Wi-Fi を整備した。

○ 図書貸し出しサービス

県民及び在住外国人を対象に図書貸し出しサービスを実施

- ・対象図書数 7, 667冊
- ・貸し出し期間 3週間
- ・利用者数 223件（総貸出冊数459冊）

○ 協会ホームページ

ホームページについては、Facebook も活用し、交流イベントや研修会、センターからの情報提供を積極的に行った。

- ・協会ホームページ閲覧者数 2, 650件（令和3年4月～令和4年3月末）

○ 和歌山県外国人サポートメール配信業務

和歌山県内に在留する外国人の方々へ、新型コロナウイルス感染症に関する情報や、生活に必要な情報等を、やさしい日本語、英語、中国語、フィリピン語、ベトナム語の5言語で配信を行った。（令和3年9月10日～令和4年3月31日）



外国語書籍を多数所蔵する図書コーナー



協会ホームページ

○ 和歌山東ロータリークラブからの書籍寄贈

同クラブが国内における国際奉仕活動の一環として、当協会に121冊の書籍を寄贈していただいた。書籍を在住外国人の方々や県民の皆様にも有効に活用されるよう、機関誌やマスメディアを通して広報活動を行った。

◇ 目録贈呈式

- (1) 日 時 令和4年1月27日(木) 14:30~15:30
- (2) 場 所 和歌山県国際交流センター 交流ラウンジ
- (3) 内 容 寄贈目録の贈呈
- (4) 図書内容 日本語教育者及び学習者のための教材、世界の文化を描いた絵本、和歌山県及び日本文化理解に係る書籍、児童英語関連の絵本等121冊



目録贈呈式にて



充実した日本語学習教材

3 国際交流団体との連携

地域の国際交流・国際理解を推進し、県内の民間国際交流団体との協働、連携を一層強化し、地域の国際化を図った。

○ スピーチコンテスト等におけるWIXAS賞の授与

◇第27回韓国語スピーチ大会

- (1) 日 時 令和3年11月15日(月)(オンラインによる審査発表)
- (2) 内 容 賞状・副賞提供、記念冊子へ寄稿
- (3) 主 催 在日本大韓民国民団和歌山県本部

◇第19回学長杯留学生による日本語スピーチコンテスト (Zoomによるオンライン開催)

- (1) 日 時 令和3年12月11日(土) 14:00~17:00
- (2) 内 容 賞状・副賞授与
- (3) 主 催 和歌山大学研究グローバル化推進機構



和歌山大学 日本語スピーチコンテスト

○「2021ふれあい人権フェスタ」に出展

- (1) 日 時 令和3年11月20日(土) 10:00~16:00
- (2) 場 所 和歌山ビッグホエール
- (3) 内 容 協会や実施する国際交流イベントの紹介(チラシ、パンフレット)
和歌山県在住外国人や外国人のための相談窓口、防災イベント等の紹介
(動画を作成し、サイネージで展示)
- (4) ブース来訪者数 約120名
- (5) 主 催 和歌山県・(公財)和歌山県人権啓発センターほか

○「多文化共生を本気で理解する研修~今こそ、異文化経験を和歌山に生かすとき~」

- (1) 日 時 令和3年8月22日(日)、9月19日(日)、10月24日(日)、
12月5日(日) 13:00~15:00
- (2) 内 容 将来、地域における多文化共生社会づくりの一翼を担うため、専門的な知識や実践法を学ぶことを目的に4回にわたりオンラインセミナーを開催した。

第1回 テーマ:『多文化共生とは』

講師: 特定非営利活動法人アジア女性自立プロジェクト代表

奈良 雅美(多文化社会専門職機構(TaSSK)タスク) 監事)

第2回 テーマ:『和歌山県内の在住外国人に対する支援の現状と課題』

講師: 城山 雅宏((公財)和歌山県国際交流協会 外国人生活相談室長)

第3回 テーマ：『在留外国人と法律～在留資格から深掘りする』

講師：仲尾 育哉（梶山女学園大学准教授・弁護士）

第4回 テーマ：『これまでの振り返り&私たちにできること』

講師：特定非営利活動法人アジア女性自立プロジェクト代表

奈良雅美（多文化社会専門職機構（TaSSK タスク）監事）

ファシリテーター：木村 恵子（(公財)和歌山県国際交流協会 国際交流推進員）

(3) 主催 和歌山青年海外協力協会

共催 (公財)和歌山県国際交流協会、和歌山県国際交流センター

後援 (公社)青年海外協力協会・わかやま JICA ボランティア応援団

向上講座、日本語ボランティア研修会を実施した。

（詳細は、令和3年度和歌山県国際交流センター管理運営事業報告書 p.4 参照）

5 県内に在住又は滞在する外国人に対する支援

在住外国人支援の一環として、県内に在住の外国人からの生活相談に応じるとともに、国際交流団体、市町村等からの国際交流に関する相談にも積極的に応じた。

外部機関と連携しつつ、外国人のための法律相談や、外国につながる子どもの支援等を行い、さらに、県より外国人受入環境整備業務を受託し、相談サービスのさらなる拡充を図った。

○ 相談窓口の運営

令和3年度の相談件数は936件となった。

（詳細は、令和3年度和歌山県国際交流センター管理運営事業報告書 p.15 参照）

○ 法テラス和歌山等と連携した相談サービスの拡充

(1) 法テラス和歌山との連携

奇数月の第三木曜日に「外国人のための巡回無料法律相談」を計画し、実施した。

(2) 外国人のための「専門家による一日相談会」

（(1)、(2)の詳細は、令和3年度和歌山県国際交流センター管理運営事業報告書 p.16 参照）

○ 外国人受入環境整備事業

和歌山県より和歌山県国際交流センター外国人受入環境整備（運営事業）業務の委託を受け、ベトナム語相談員を配置し、生活相談業務を拡充した。

(1) 相談件数：110件

(2) 相談内容別内訳：

労働・就職 33件、出入国関係 19件、情報 8件、医療・社会福祉 8件、

教育 6件、通訳・翻訳 5件、住まい 2件、税金関係 3件、婚姻・国籍 3件、

留学 2件、その他 21件

○ 外国につながる子どもの支援事業

ボランティアと連携し、外国につながるこどもの教室「わがっこ」を実施し、外国につながる子どもの日本語学習支援を行った。

○ 赤い羽根共同募金会助成事業

以下のとおり、標記の共同募金会の助成事業をそれぞれ申請し、承認後速やかに実施した。

1. 「新型コロナウイルス感染下における県内在留外国人への情報発信並びに相談啓発活動」事業

新型コロナウイルス感染症の拡大の影響から、現在当協会に多くの外国人からの相談が寄せられている（前年度比で12%増）。特にベトナム語での相談が急増し、情報発信機能を担う当センターホームページでのベトナム語表記の必要性が高まっており、なおかつHP機能の安定性を確保しつつ、サイバー攻撃等に対応するため、同HPのセキュリティを合わせもつ保守管理機能を強化する必要がある。さらに、外国人からの相談（新型コロナウイルス感染下の生活課題等）を円滑に行うために相談システムの帳票出力機能を追加し、効率的・効果的な運用能力を高めることが重要であることから、下記のとおりそれぞれ実施した。

- ・近年増加しているベトナム語での対応を強化するため、ベトナム語での情報発信（当センターHPへのベトナム語追加）。
- ・上記システム改修及びセキュリティなどの保守管理。
- ・外国人からの相談（新型コロナウイルス感染下の生活課題等）を円滑に進めるための相談システムの改修。
- ・非接触型温度計兼消毒器及び空気清浄機の購入。

2. 「新型コロナウイルス感染下における県内在留外国人へのYouTube等を活用した情報提供並びに防災用啓発グッズの作成・配布」事業

令和2年2月から新型コロナウイルスの感染が全国的に広がる中、緊急事態宣言の発令などにより、当協会が管理している和歌山県国際交流センターの運営にも大きく制限が加えられることとなった。そのような中、県民の国際化に関する関心や、在住外国人のニーズなどが益々多様化する時代の変化に迅速に対応し、地域住民や外国人住民により親しまれる施設として活用してもらうため、これまで以上に新型コロナウイルスの感染対策を徹底するとともに、YouTube等映像を活用したわかりやすくインパクトのある情報発信等の充実も積極的に図りながら、下記のとおり各種事業を実施した。

- ・広く県民への啓発のため、またコロナ禍や災害時においても使える食用のための野菜の種、マスク及び消毒液の購入（種の袋には防災啓発等を印刷）。
- ・袋詰めされたお米1合、防災用LEDミニライト、保存用パンの缶詰の購入。
- ・外国人からの各種相談、個別の日本語学習支援（新型コロナウイルス感染下でも一定の距離をあけて使用するため）を円滑に行うための資機材購入（5台。移動可能な折り畳み式テーブル）。
- ・新型コロナ禍における相談推進啓発用YouTubeの映像制作。当センターの外国人生活相談員による在住外国人へ働きかける映像（相談Q&A、情報提供など）など。

6 在住外国人等に対する防災対策及び危機管理支援事業

○災害時多言語支援センター設置運営訓練

- (1) 日 時 令和3年12月23日(木) 10:30~16:00
- (2) 場 所 和歌山県ビッグ愛大ホール・和歌山県国際交流センター・白浜町
- (3) 内 容 講演: テーマ①「在留外国人支援のためのやさしい日本語」
②「情報トリアージ及び翻訳用日本語原稿作成方法」
訓練: 「避難所巡回の心得」
講師: 土井 佳彦 (クリア災害時外国人支援アドバイザー)
松本 義弘 (クリア災害時外国人支援アドバイザー)
参加者: 和歌山市会場33名、白浜町会場17名、オンライン参加9名 合計 59名
- (4) 主 催 公益財団法人和歌山県国際交流協会
- (5) 共 催 近畿地域国際化協会連絡協議会



講演の様子



多言語支援センター情報班



避難所遠隔相談



避難所運営

7 海外移住者や海外県人会に対する支援及び交流事業

○ 南加和歌山県人会子弟受入事業 【新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止】

- (1) 受入期間 令和3年7月初旬～中旬
- (2) 人数 2名
- (3) 内容 ホームステイ、県知事・県議会表敬訪問、理事長主催昼食会、グローバルセミナーのゲストスピーカー、茶道体験、日米協会主催昼食会
- (4) 協力団体 和歌山日米協会、和歌山大学研究グローバル化推進機構他

※世界各国で渡航や入国の措置がとられていたことから、4月19日に本事業の中止を決定した。

代替事業

グローバルセミナー事業 「中国からカナダへ～私の移住体験談」を実施した。

(詳細は、令和3年度和歌山県国際交流センター管理運営事業報告書 p.8参照)

○ 中南米和歌山県人会子弟受入事業 【新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止】

- (1) 受入期間 令和4年1月下旬～2月中旬
- (2) 人数 在ブラジル和歌山県人会 1名
在パラグアイ和歌山県人会 1名
- (3) 内容 ホームステイ、県知事・県議会表敬訪問、理事長主催昼食会、高校生や大学生との交流、親戚との交流、グローバルセミナー、日本文化体験など
- (4) 協力団体 わかやま南北アメリカ協会、中南米交流協会、和歌山大学研究グローバル化推進機構

※世界各国で渡航や入国制限の措置がとられていたことから、8月に本事業の中止を決定し、ブラジル県人会及びパラグアイ県人会にお知らせした。

代替事業

グローバルセミナー事業 「ブラジル日系3世～日本で働いてみた」を実施した。

(詳細は、令和3年度和歌山県国際交流センター管理運営事業報告書 p.9参照)

○ YouTube 配信事業【国際交流の達人たち】

海外の和歌山県人会等との関係性が深い国際交流団体、和歌山大学東研究室、行政等と連携しながら、下記の YouTube 動画、＜特に今年度は和歌山市周辺で活躍されている「国際交流の達人たち」と称される方々の人物紹介や各分野での活躍＞を制作した。また、これらの動画を当センターの公式 YouTube チャンネルを活用して、海外にルーツや縁がある方を中心に海外へ幅広く配信した。

(1) 配信期間 令和3年10月上旬～11月上旬

(2) 閲覧回数 2, 270回

(3) 内 容

①和歌山県国際交流センター 施設紹介編 322回

②ダイジェスト編 245回

③WIXAS スタッフ編① 407回

④WIXAS スタッフ編② 597回

⑤ホームステイファミリー編 226回

⑥民間団体編 208回

⑦和歌山大学編 377回

⑧移民クイズ編 166回

⑨和菓子職人編 86回

⑩JICA 編 136回



(4) 協力団体等 和歌山県国際交流センターボランティア、わかやま南北アメリカ協会、和歌山大学観光学部、(株)紫香庵、JICA 和歌山デスク

○ YouTube 配信事業「ドキュメンタリーの手法を使った Web 向けの映像取材方法を学ぶ ～届けたいストーリーがある～」

【岸田浩和さんによる取材・撮影及び映像制作に関する実践的なノウハウを学ぶ！】

(1) 開催日時 下記の内容のとおり

(2) 場 所 (公財)和歌山県国際交流協会事務所【オンラインでの開催】

(3) 内 容 (プログラム内容、開催日時、参加人数)

本研修会では「ドキュメンタリーの手法を使った Web 向けの映像取材方法を学ぶ～届けたいストーリーがある～」をテーマに、映像制作のプロフェッショナル、岸田浩和さんのご協力を得て、本オンラインセミナー参加者との質疑応答や岸田さんからの具体的なアドバイスも交えながら、映像制作のいろはについて学んだ。

① 和歌山県NPOサポートセンター主催 動画撮影研修会①（初級～中級編）

撮影や制作について基本的なことを学んだ。終了時には次回課題も提示。

令和3年12月16日（木）14：00～16：00にオンラインで実施。参加人数は24名。

② 公益財団法人和歌山県国際交流協会主催 動画撮影研修会②（中級／実践編）

ドキュメンタリー「技能実習生と社長の約束」を研修題材として、実際にインタビューの練習をしつつ具体的かつ実践的な動画研修を行った。令和4年2月7日（木）14：00～16：00に、オンラインで実施。参加人数は11名。

(4) 主催等 公益財団法人和歌山県国際交流協会、和歌山県NPOサポートセンター

8 国際交流及び国際理解に関する広報

当協会が行った国際交流イベントや国際理解関係のイベントなどを協会ホームページ上にアップし、広く周知を行った。

9 和歌山県などからの国際交流事業の受託

○ 日中交流奨学事業

（詳細は、令和3年度日中交流奨学事業報告書 参照）

○ 指定管理者制度による和歌山県国際交流センター運営の受託

県から国際交流センターの運営を受託し、交流ラウンジや資料閲覧室及びサークル室の管理運営等を行うとともに、外国人生活相談員を相談窓口配置し、相談業務等を行った。

（詳細は、令和3年度和歌山県国際交流センター管理運営事業報告書 参照）

[文中：敬称略]